

令和8年度第1回富山県私立学校審議会議事録

- | | | | | |
|---|----------------|--|--|--|
| 1 | 日 時 | 令和8年7月10日（金） 10時00分から10時30分まで | | |
| 2 | 場 所 | 富山県民会館 702号室 | | |
| 3 | 定 数 | 12名 | | |
| 4 | 出席委員の
数及び氏名 | 9名
荒井公浩 唐嶋田鶴子 串田至人
黒崎紫抄代 里見治美 澤田孝之
須田英克 田中宏育 寺島雅峰 | | |
| 5 | 欠席者 | 笹原正徳 畠山遵 増田美奈 | | |
| 6 | 傍聴人数 | 1名 | | |

7 諮問事項

- (1) 私立高等学校の収容定員に係る学則の変更の認可について
- (2) 総合カレッジSEOの設置者の変更の認可について
- (3) 安川専門学校ロイモード学院の廃止の認可について

8 議事の経過及び結果

- (1) 開会にあたり、事務局から富山県私立学校審議会規程第7条における委員総数12名のうち9名の出席により定足数に達しており、会議が有効に成立したことが報告された。
- (2) 開発経営管理部次長より挨拶があった。
- (3) 富山県私立学校審議会規程第9条の規定により黒崎紫抄代会長が議長となった。その後、今回の諮問事項が富山県私立学校審議会規程第12条第1号及び第2号に該当しないことから審議会の公開を提案し、委員全員異議なく了承した。
- (4) 議事録署名人の選出について、議長の指名により、里見治美委員、澤田孝之委員が選出された。
- (5) 私立高等学校の収容定員に係る学則の変更の認可について、資料No.3により事務局から説明があり、次の通り発言があった。その後、当該議事について利害関係を有する荒井委員、澤田委員、須田委員を除いた委員全員が異議なく認可を適当とする旨で答申することが承認された。

(荒井委員)

入学定員と実際の入学者に乖離が見られる問題については、各学校の判断が重要となってくると思っている。公私比率の撤廃を受けて、実際の生徒数よりも公私合わせた入学定員が増えている状況を懸念している。

- (6) 総合カレッジ SEO の設置者の変更の認可について、資料No.4 により事務局から説明があり、その後、当該議事について委員全員が異議なく認可を適当とする旨で答申することが承認された。
- (7) 安川専門学校ロイモード学院の廃止の認可について、資料No.5 により事務局から説明があり、その後、当該議事について委員全員が異議なく認可を適当とする旨で答申することが承認された。
- (8) 事務局より今回の審議会の案件がすべて終了した旨を伝え、審議会を終了した。

令和8年7月10日